

Asteria[◇] warp

株式会社アグレックス

SAP Concur[®]、Generalist、LYSITHEAなどのシステム間連携を内製

環境変化に柔軟に対応する連携基盤を構築。15年以上の安定稼働で運用保守を効率化

創業以来60年にわたり、デジタル技術と業務ノウハウをベースに、顧客のビジネスプロセス最適化を支援している株式会社アグレックス。TISインテックグループに属する同社は、15年以上にわたり社内システムとグループシステムのデータ連携にASTERIA Warpを活用し、日々新たなシステムへ迅速に対応している。現在は社内人事システム「Generalist[®]」から、グループの勤怠管理システム「LYSITHEA」に社員マスターを連携。また経費管理クラウド「SAP Concur」とグループの会計・販売管理システムの間では、経費精算データや取引先/プロジェクトデータなど双方向の連携を構築している。これによりデータ連携業務の工数を削減し、システム運用の負荷も軽減。同社は、ASTERIA Warpの「使いやすさ」と「安定性」を高く評価しており、今後も継続活用しながら新たなテクノロジーのキャッチアップと運用保守の効率化を進めていく。

※<https://www.global.toshiba/jp/products-solutions/business-ict/gene.html>

導入背景

- 他システム連携のために、CSVでデータを抽出・変換するシステムを構築していたものの、障害や不具合が頻発。不具合への対応やシステム改修に多大な工数を要していた
- 当該システムは現場主導で開発されていたため、属人化が進み、エラー発生時の原因調査が難航していた
- CSVでのデータ抽出は2人体制で手動で実施。作業記録も残す必要もあり、業務工数が増大していた

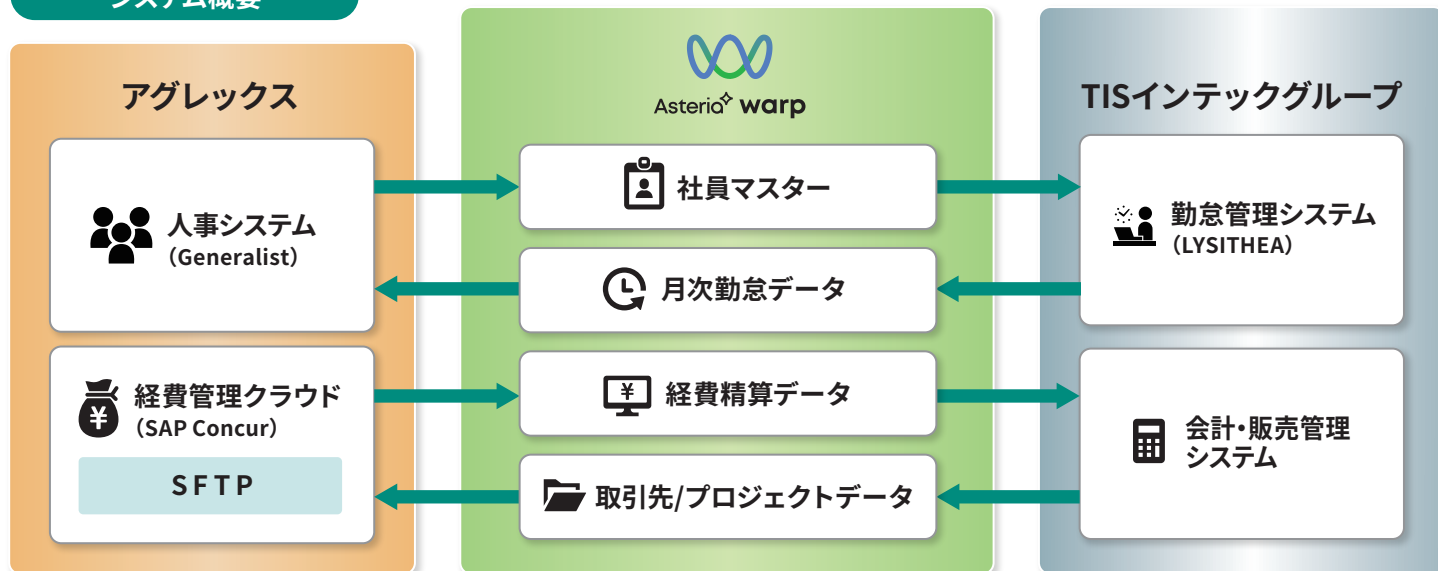
選定ポイント

- GUI開発環境のため、経験の浅いメンバーでも開発が容易。さらに、メンテナンスが容易で信頼性も高いため、サポート負荷の軽減が期待できた
- 導入コストがリーズナブルで、豊富な機能で連携範囲が広く将来性も高い
- インターフェースの集中管理ができ、ログの記録と改ざん防止も可能

効果

- 以前は手動で行っていたデータ抽出をスケジュール実行により自動化し、業務工数を削減。日次でのデータ連携も内製で実現
- 導入当初から現在に至るまで、連携先システムは大きく変化したものの、柔軟な連携が可能な基盤として安定稼働を続けている
- ユーザー部門がリアルタイムで実施したい連携処理についても、URLトリガー機能を活用することで、操作しやすい画面を提供し、利便性を向上

システム概要



ユーザーのひと言



Warpはフローの作成やデバッグが容易で、マッパー出力を確認するだけで結果が把握できるため、操作性に優れており、内製によるスピーディーな開発体制に大いに貢献しています。ノーコードツールは「習うより慣れる」とよく言われますが、Warpなら初心者でも短時間で実用的なフローを開発できます。直近では、システムの再構築にあたり「NoCodeGate」や「Asteria Park」を活用しており、先行事例などを見ることで理解をより深めることも容易です。今後も安定運用を継続できるよう、Warpを扱える人材を増やしていきたいと考えています。

IT推進部 上級主任 飯泉 旦 様
IT推進部 坂田 志摩 様

User Profile



AGREX
TIS INTEC Group

所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル38F
 会社概要：TISインテックグループの中核企業。BPM知見とIT・BPOを効果的に組み合わせ、ビジネスプロセスの最適化を支援
 業種：情報サービス業
 URL：<https://www.agrex.co.jp/>